

## 笠岡市長から市民の皆様へのメッセージ

このたび、本市職員1名の新型コロナウイルス感染症の感染が確認されました。本市職員が新型コロナウイルス感染症に感染した事例は38例目となります。

本市職員38例目は笠岡市役所本庁舎2階のふるさと寄附課に勤務する職員です。当該職員は5月12日（木）にPCR検査を実施し、5月13日（金）陽性が確認されました。当該職員は、5月7日（土）以降は勤務しておらず、保健所からは職員及び来庁者に濃厚接触者がいるとの報告を受けておりません。

ふるさと寄附課フロア及び当該職員の往来のあった場所については、既に消毒作業が完了しており、消毒体制や体調管理など感染予防対策の徹底、在宅勤務などを活用して通常業務を継続しています。

ふるさと寄附課に来庁された方で、発熱や体調不良等がある場合、岡山県新型コロナウイルス感染症受診相談センター（086-226-7877）、または、かかりつけ医や休日当番医に相談していただくようお願いします。

本市職員の感染が連日複数人確認されており、皆さまにはご不便とご迷惑をおかけして大変申し訳ありません。本市にあっては、職員のマスク着用や定期的な消毒及び換気、出勤前の検温、職員自身の体調管理など、また、家庭内においても、こまめな換気と手指消毒や普段からの体調管理の徹底及び少しでも体調に不調を感じたら受診するなど基本的な感染防止対策をお願いし、庁内でのクラスター発生により業務などが一時停止することがないように努めていきます。

市民の皆さまにおかれましても、一刻も早く感染が収束するよう、これまで同様に感染予防対策の徹底をお願いします。

令和4年5月14日  
笠岡市長 小林嘉文